

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)
							うち 支援金要望額	
木曾	1	地域協働の推進	ソフト	木曾丸ごと夢づくり活動	NPO法人木曾ユネスコ協会(木曾町) 若い世代に夢を与えるとともに地域の一体化・活性化を図り、木曾の自然や歴史的文化遺産の保全の重要性についての理解・認識を深め、木曾のブランド化につなげる。 ①御嶽山38史跡巡り(倒木撤去、階段・横断溝設置)(2,265千円)、未来遺産プロジェクト(参加者旅費、資料代)(51千円)、ユネスコの森の植樹(しいたけ菌駒打ち一式、豚汁)(81千円)、御嶽登山道整備(トラロープ購入・運搬、ロープウェイ運賃)(66千円)	2,463	2,463	2,448
木曾	1	地域協働の推進	ソフト	歩こう!きそふくしまプロジェクト 魅力ある「木曾町情報」の一致団結発信事業	観光情報サイトの統一化を図り、「美しく」「分かりやすく」「使いやすい」情報ネットワークの構築を目指す。 ①統一感の創出(募集、広告、ポスター等)(253千円)、リアル感の創出(デジタルフォトフレーム、ライブカメラ等)(1,125千円)、セミナー開催(講師謝礼、テキスト)(2,150千円)、住民参加(募集費、カメラ、写真展備品等)(1,616千円)、事務費(消耗品等)(40千円)	5,184	5,184	3,016
木曾	1	地域協働の推進	ハード	協働で進める道路等整備事業	南木曾町 住民協働で生活道路や水路等の整備を行うことにより、愛護の意識を醸成させ、地域の自立を推進する。 ②原材料(1,200千円)	1,200	800	540
木曾	1	地域協働の推進	ハード	地域協働による農林道、水路等整備事業	木曾町 地域住民が主体となって生活道路や用水路等の整備を行い、安全の確保と農林業の振興を図る。 ②原材料、重機等借上(4,331千円)	4,331	2,886	1,700
木曾	1	地域協働の推進	ハード	熊沢区生活環境改善事業	木曾町 住民協働により公民館周辺の整備(駐車場、ゴミステーション)やバス停留所の建設を行う。 ①重機借上(57千円) ②原材料(921千円)	978	669	400
木曾	1	地域協働の推進	ハード	木曾福島地区ゴミステーション設置事業	木曾町 地域住民の連携と暮らしやすい地域づくりのため、ゴミステーションを設置する。 ②原材料(490千円)	490	326	200
木曾	1	地域協働の推進	ハード	日義中川地区ゴミステーション設置事業	木曾町 ネコやカラスによるゴミ散乱被害防止のため、住民協働によりゴミステーションを設置する。 ②原材料(413千円)	413	275	150
木曾	1	地域協働の推進	ハード	住民と協働で進めるコミュニティ施設整備事業	木曾町 地域住民が協働でバス待合所を設置することにより、住民及びバス利用者の安全を確保するとともに、コミュニティの場づくりを図る。 ②資材(1,204千円)	1,204	800	500
木曾	1	地域協働の推進	ハード	地域コミュニティ形成事業	木曾町 住民協働により地域の拠点施設の一部として集会所倉庫の整備を行う。 ①原材料(605千円)、機械借上(32千円)	637	637	250
木曾	1	地域協働の推進	ハード	見帰公園にあずまや建設事業	上松町 快適で暮らしやすいまちづくりのため、見帰公園にあずまやを整備し、住民の連帯による地域活性化に資する。 ②建築材料費、リース代(1,265千円)	1,265	843	568
木曾	1	地域協働の推進	ハード	上中入区あずま屋整備事業	木曾町 老朽化が著しい上中入区にあずま屋の改修を住民協働により実施する。 ①機材借上(2tダンプ)(31千円) ②資材(アスファルト、屋根葺き材、ガルバリウム鋼板、廃材処分等)(801千円)	832	565	350
木曾	1	地域協働の推進	ハード	細島ため池水路整備事業	木祖村19区自治会(木祖村) 「細島ため池」に流入する水路と周辺環境の整備を行うことにより、景観やため池の機能の保全、生態系の保持等を図る。 ②資材(172千円)、重機借上料(283千円)、燃料代(24千円)	479	319	317
木曾	1	地域協働の推進	ソフト・ハード	歴史文化施設景観形成事業	木曾町 地域住民らの協働により「代官屋敷」内に庭園を整備し、付加価値を高める。 ①植栽経費(苗、土壌改良原材料)(683千円)、重機等借上料(260千円) ②庭園整備原材料(255千円)	1,198	1,113	846
木曾	1	地域協働の推進	ソフト・ハード	地域協働による緩衝帯整備事業	木曾町 住民協働により緩衝帯の整備を行うとともに、小径木や枝条処理のためのチップを導入する。 ①チップソー、燃料(97千円) ②チップ(1,327千円)	1,424	981	684
木曾	2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	傾聴ボランティア木曾事業	傾聴ボランティア木曾(王滝村) 傾聴ボランティアや傾聴に関心がある者等を対象に傾聴に関する講演会を開催する。 ①講師謝礼(100千円)、会場使用料(5千円)消耗品(14千円)、車両借上等(50千円)	169	169	168
木曾	2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	蝶の舞う花作り事業	NPO法人笑顔(木曾町) 住民らの協働により福島老人憩いの家とその周辺の花いっぱい景観づくりを行い、イメージアップ、地域住民の憩いの場の提供を図るとともに、参加者のボランティア意識や地域への愛着を高める。 ①植栽材料(種苗、肥料、土、プランター、ベンチ等)(280千円)	300	280	278
木曾	2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	世代をつなぐ手づくり講習会事業	NPO法人笑顔(木曾町) 高齢者の介護予防や地域住民の生きがいづくりにつながり、子育て中の母親も参加できるようなものづくり体験講座を開催する。 ①講習会経費(材料、消耗品、宣伝広告、机・イス)(220千円)、講師謝金・旅費(60千円)	280	250	249
木曾	3	教育、文化の振興	ハード	美しき里わんぱく村整備事業	木曾町 荒廃した農地や里山を整備し、ツリーハウスの建築、ピオトーブの設置を行い、健全な野外教育の場として活用する。 ②ツリーハウス建築(原材料)(606千円)、耕耘機借上(10千円)	616	410	277

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)	
							うち 支援金要望額		
木曾	3	教育、文化の振興	ソフト	「木曾ひのき」を活用した宇宙教育プロジェクト	木曾町	国際宇宙ステーションを利用した宇宙教育プロジェクトを通じて科学への関心を高めるとともに、農林業や特産品の振興を図る。 ①打上帰還費用(スペースシャトルによる輸送)(2,100千円)、税関・検疫手続(2,100千円)、宇宙種授与式・実験教室(企画準備費、人件費、旅費、資料作成費等)(1,050千円)、宇宙講座講演会(講師旅費)(40千円)	5,290	5,290	603
木曾	3	教育、文化の振興	ソフト・ハード	らっぽしよ事業	木曾町	「らっぽしよ」と呼ばれる地域伝統行事の伝承、保存育成のための登山道や山頂の整備を行い、地域活性化、観光開発に寄与する。 ①松明行列(木材運搬費)(30千円) ②山道・山頂整備(機器使用料、燃料等)(24千円)、狼煙台整備(塗料等)(19千円)、索道・山頂トイレ修理(原材料)(22千円)、水源地補修(原材料)(28千円)	123	92	68
木曾	3	教育、文化の振興	ソフト・ハード	みんなが集い伝え合う芸能文化祭	南木曾町	町内の無形文化財を一堂に集めた「南木曾町伝統芸能文化祭」を開催し、町民の伝統芸能に対する理解を深めるとともに、後継者の育成を図る。 ①消耗品(「花」材料、小道具等)(199千円)、使用料(機材、衣装等借上)(495千円)、報償費(講師謝礼)(100千円)、被服費(衣装)(33千円)、 ②備品(楽器、音響設備等)(412千円)	1,235	1,150	387
木曾	3	教育、文化の振興	ソフト	木曾義仲・巴御前全国展開プロジェクト事業	義仲・巴ら勇士譚える会(木曾町)	木曾義仲や彼と行動を共にした人々の歴史的・文化的・教育的研究成果に関する発表・意見交換の場となる大会を開催し、地域間交流や一般観光客の誘客を図る。 ①講師謝金(800千円)、講師等旅費(200千円)、使用料(会場、バス)(150千円)、消耗品(事務用品、チラシ印刷等)(785千円)	1,935	1,635	614
木曾	3	教育、文化の振興	ソフト	地域文化振興事業	木曾広域連合	アマチュアの芸術文化活動の発表の場や国内外で活躍するプロから指導を受ける機会を設けることにより、地域住民の文化活動の促進を図る。 ①講師謝礼・旅費、音響・照明委託料、機材レンタル料、消耗品等(5,153千円)	5,177	4,182	589
木曾	4	安全・安心な地域づくり	ハード	安全・安心なバス停づくり事業	南木曾町	住民協働で老朽化したバス停の建替えを行うことにより、子どもたちの通学の安全確保や地域住民の環境意識の高揚を図る。 ②改築工事費(1,596千円)	1,596	1,064	718
木曾	4	安全・安心な地域づくり	ソフト	南木曾町緊急医療情報あんしんキット事業	南木曾町	独居状態の在宅生活者に対して緊急時に迅速・適切に対応する体制を整えることにより、住民の生命を守るとともに住民の危機管理意識の高揚を図る。 ①「緊急医療情報あんしんキット」購入(523千円)	523	523	470
木曾	4	安全・安心な地域づくり	ハード	御嶽山二の池飲料水等安定供給事業	御嶽山二の池飲料水管理組合(木曾町)	多くの登山客が利用する山小屋に安定的に水を供給するための施設を整備することにより、安全・安心・快適な観光地づくりを目指す。 ②給水ポンプ小屋改修(原材料費、運搬費)(2,220千円)	2,220	1,480	1,471
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	景観の美しい三岳地区環境整備事業	木曾町	地域住民が主体となって周辺の環境美化活動を行うことにより、景観・環境の保全、安全の確保を図る。 ①機械借上(659千円)、燃料(88千円)	747	747	672
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	三角原花壇周辺整備事業	木曾町	住民協働により花壇とその周辺の整備を行い、景観形成と地域づくりを図る。 ①植栽材料(50千円) ②給水設備(171千円)、花壇整備(367千円)	588	408	207
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	寝覚地区花街道事業「全国唯一のオオヤマレンゲによる町づくり」	寝覚の床発展会(上松町)	地域住民の協働により町花「オオヤマレンゲ」を寝覚の床周辺に植栽することにより、花の普及に努めるとともに、景観にまとまりと潤いをもたらす。 ①植栽経費(苗、腐葉土、植付け指導)(296千円)、道具(スコップ、鋸)(40千円)、住民交流会(講師旅費)(30千円)	296	296	294
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	三留野地域歴史伝説の名木松の復元植樹整備事業	三留野地域振興協議会(南木曾町)	虫害により伐採された名木「袖振りの松」復元のための植樹を行い、観光名所としての魅力の維持を図るとともに、子どもたちの地域への愛着心を培う。 ②記念碑資材費(799千円)、敷地造成費(347千円)、運搬費(南木曾町～富山県南砺市)(63千円)	1,209	806	317
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	数原地域「もみじの里づくり」事業	数原地域自治協議会(木祖村)	地区住民等の協働によりモミジ等の植栽、手入れを行い、木祖村の原風景として紅葉の美しい街道づくりを行う。 ①植栽苗代(454千円)、管理道整備(重機借上)(132千円)、消耗品(燃料、肥料等)(31千円)	617	617	614
木曾	5	環境保全、景観形成	ハード	南木曾町内のリサイクル事業	(社福)南木曾町社会福祉協議会(南木曾町)	町内で回収された古紙やアルミ缶等の分別加工を行うことにより、障害者の働く場を確保するとともに、町民のリサイクル意識の高揚を図る。 ②コンテナ(346千円)	346	230	230
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	住民主体の身近な環境保全アクションプロジェクト	木曾町環境協議会(木曾町)	環境という視点から地域の良さを見直し、住民の環境問題への関心を高め、住みやすい町づくりに寄与するため、環境教育事業、環境協議会普及啓発事業を実施する。 ①環境教育(講師謝礼、実習機材、認定証等)(395千円)、環境協議会普及啓発(ホームページ制作、ポスター・チラシ印刷、イーゼル、ロゴマーク公募事業採用者謝礼等)(939千円)	1,334	1,334	475
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	板葺石置き屋根修復技能伝承	姉妻籠を愛する会(南木曾町)	重要伝統的建造物群保存地区である妻籠宿の板葺石置き屋根の置き替え技能の伝承を図るため、技能継承講習会を開催する。 ①材料(さわら原木)(1,605千円)、講師謝金(80千円)、道具(なた)(32千円)	1,717	1,717	1,707
木曾	5	環境保全、景観形成	ハード	阿寺溪谷遊歩道整備事業	大桑村	阿寺溪谷内の遊歩道の修繕・整備を行い、観光客の誘致を図る。 ②原材料(2,297千円)、重機等使用料(2,760千円)、燃料(107千円)	5,201	3,442	1,800

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)	
							うち 支援金要望額		
木曾	5	環境保全、景観形成	ソフト	木曾駒高原イルミネーション・フェスティバル	木曾町	地域住民の連携を深めるとともに観光客との交流の場とするため、イルミネーションフェスティバルを開催する。 ①電飾(451千円)、コーディネート(573千円)、ポスター・チラシ印刷(23千円)、消耗品等(47千円) ②電気工事費(614千円)	1,710	1,505	986
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	信州DC おもてなしキャンペーン	南木曾町	町内観光エリアで統一感のある衣装を身に着けて接客することにより、観光地の活性化を図るとともに、今後の誘客活動につなげる。 ①衣装(作務衣)(515千円)	515	514	462
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	信州DC 電車で木曾路へ行こう事業	木曾観光連盟(木曾町)	信州DC記念企画「さわやかウォーキング」参加者に木曾らしい記念品を配布し、木曾路をPRする。 ①記念品(1,552千円)、チラシ(136千円)、額(335千円)、消耗品等(5千円)	2,029	1,939	1,928
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	よみがえれ! 青嵐の里トレッキングコース事業(仮称)	上松町観光協会(上松町)	木曾八景の1つ「風越山」を住民協働により観光資源として再整備することで、観光客の利便性を高めるとともに、景観形成や地域への愛着心の高揚を図る。 ①遊歩道整備(燃料代)(チェーンソー用)(13千円)、遊歩道整備(資材費)(3,570千円)	3,663	3,583	2,143
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	菅古道PRと稜線ハイキングルート整備事業	きそ源流里守(木祖村)	木曾菅古道の全国PRにより、地域と都市住民との交流を深め、自然・里山・山村文化の啓発を行う。菅古道・風吹峠～奥峰稜線のハイキングルートを地域住民らの協働で整備し、村の新たな観光資源として活用する。 ①菅古道PR(ホームページ開設、文書広報)(90千円)、稜線ルート開設整備(草刈機・チェーンソー使用料、替刃・燃料代)(947千円)、	1,337	1,037	1,031
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	歩こう! きそふくしまプロジェクト 木曾古道ウォーカー倍増計画実践事業	榊まちづくり木曾福島(木曾町)	ボランティアスタッフが中心となって木曾古道の整備を行い、観光客のニーズに応える。 ①作業用備品(斧、草刈機、チェーンソー、発電機等)(1,323千円)、募集チラシ(136千円) ②監視モニター(200千円)	1,659	1,592	1,328
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	街道づえ「焼印コレクター倍増推進」	木曾街道連絡会(南木曾町)	木曾11宿のPRと滞在型観光へのインセンティブを図るため、街道づえへの焼印を集めた者に景品を贈呈する。 ①景品(検着セット)(150千円)、看板(「焼印処」表示用)(59千円)、消耗品(用紙等)(50千円)	259	259	257
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	てくてく木曾街道、ガイド育成事業	木曾観光連盟(木曾町)	健康志向が高まる中、中山道を歩いて旅する観光客に対するボランティアガイドを養成する。 ①講師謝礼(50千円)、備品(肩掛けハンドマイク)(690千円)、ウォーキングマップ印刷(1,696千円)、消耗品等(27千円)	2,463	2,463	1,886
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	妻籠宿夏の伝統芸能のタベ	妻籠観光協会(南木曾町)	滞在型観光客の増加を図るため、夏の夜に地域の伝統芸能を披露するイベントを開催する。 ①謝金(伝統芸能継承団体、英語ガイド)(300千円)、送迎バス運行(48千円)、消耗品(用紙等)(50千円)	398	398	396
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾路をつなぐ氷雪の灯祭り事業	木曾路氷雪の灯祭り実行委員会(木曾町)	木曾路11宿のほか御嶽山麓3地区など15地区においてアイスキャンディイベント等を行うことにより、木曾路の一体感を高め、冬季観光の一助とする。 ①消耗品費(ろうそく、バケツ等)(738千円)、広告宣伝費(109千円)、機材借上・製氷費(729千円)、事務費(郵送料、紙代等)(20千円)	1,596	1,596	1,587
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	「よるまいか 上松」情報発信事業(仮称)	上松町観光協会(上松町)	上松町の魅力ある観光資源情報の発信を行い、観光情報の提供とおもてなしの再構築を行うことにより、木曾全体への観光振興の波及を図る。 ①観光情報DVDの制作、ホームページ用動画の作成(2,021千円) ②ノートパソコン(337千円)	2,358	2,245	2,009
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾発信プロジェクト2010	木曾発信プロジェクト実行委員会(木曾町)	県、町村及び管内農工商観光事業者等が連携し、「木曾らしさ」を大切に観光や交流を促進するため、地域資源を「木曾ブランド」として中京圏域をはじめ県内外に向けて総合的に発信する。 ①◆電子・文字媒体による情報発信(2,272千円(リーフレット、DVD作成457千円 フリーペーパー掲載、雑誌広告等1,815千円)) ◆名古屋地域でのイベントへの参加(2,700千円(啓発物品等1,034千円、消耗品772千円)) ◆情報発信隊によるPR活動(197千円(交通費150千円))	5,169	5,169	4,035
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	「移動式灯籠まちなりの灯り」製作・活用事業	桃介橋河川公園組合(南木曾町)	夜間の景観を向上させ風情を醸し出す移動式灯籠を「桃介橋」や天白公園周辺に設置することにより、宿泊滞在型観光客の増加を図る。 ①移動式灯籠材料費(445千円)	445	445	442
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	歩こう! きそふくしまプロジェクト 木曾福島の夜を満喫、ナイトツアー開催事業	榊まちづくり木曾福島(木曾町)	秋の夜長に福島宿を散策するナイトツアーを実施し、木曾福島の風物の1つに育て上げる。 ①消耗品(提灯、提灯ブライト、乾電池)(447千円)、広報費(ミニポスター)(21千円)	468	468	465
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	“スローフードによる夢の回廊”事業	スローフード木曾(木曾町)	地域住民の協力の下、スローフード、地産地消に関する食の情報体系を構築し、外部へ発信できる案内マップづくりを行い、地域ブランド化を目指す。 ①マップ印刷製本費(252千円)	252	252	250
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	歩こう! きそふくしまプロジェクト お客様と交流促進、人気散策マップ刷新事業	榊まちづくり木曾福島(木曾町)	中心市街地回遊マップ「ぶらりなび」を製作し、街の修景事業と連携して観光客等の回遊を促進する。 ①「ぶらりなび」制作(2,047千円)、ショップカード制作(1,300千円)	3,347	2,127	548

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)
							うち 支援金要望額	
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	地域と一緒に進める産業観光	木曾町とその周辺の製造業者に加入を働き掛けるとともに、地域とともに産業観光の促進を図る。 ①スタンブラリー(パンフレット・スタンプ作成)(514千円)、「木曾ものづくりフェスティバル」(仮称)(備品、広告)(193千円)、紹介欄(パンフ用)(341千円)、メディアトリップ(メディア関係者招待)(812千円)	1,970	1,970	1,153
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	広域連携による『木曾ツーリズム』推進事業	広域観光振興計画に位置付けたプロジェクトを実行に移し、広域連携の強化による観光振興を図る。 ①◆情報受発信拡充(季刊誌印刷)(829千円) ◆木曾とおきコレクション(募集ポスター・チラシ印刷、観光プログラム企画開発(アドバイザー謝金・費弁、開発委託料等))(1,939千円) ◆スローフード街道(ポスター・チラシ印刷、司会者謝金、参加景品、パス借上等)(815千円) ◆観光ガイド養成(講師謝礼・費弁)(65千円) ◆笑顔・満足度アップ(消耗品等)(435千円)	4,083	3,283	2,954
木曾	61	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾川源流の里グリーンツーリズム事業	村内に存在する特有の資源を活かし、「着地型観光ビジネス」を展開し地域の活性化を図るとともに、木曾川源流の里として魅力ある地域の創造と地域の利益の増進に寄与するため、年4回、1泊2日のグリーンツーリズム事業を実施する。 ①募集チラシ作成代(457千円)、同郵送代(24千円)、新聞広告代(630千円)	2,060	1,111	1,104
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ハード	えごまの消費拡大推進事業	えごまの消費拡大と乾燥施設の充実により、農地の有効利用や生産の安定による農家の所得向上を図る。 ②低温乾燥機(3,959千円)	798	526	478
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ハード	野菜産業界円滑化事業	農家単独では所有が困難である機材を購入し、地域での協働作業を進め、活用することにより、作業効率の向上、作業の省力化、化学肥料の削減、地力の増進、病害虫の防除、砂塵の防止を図り、安定した「御嶽白菜」の生産につなげる。 ②刈込機(739千円)、すきこみ機(768千円)、施肥機(226千円)	1,733	1,155	1,149
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	木曾産雑穀の生産・利用促進事業	雑穀の生産拡大を図り、商品開発や利用促進を行うことにより、農村地域の活性化を進める。 ①機器購入(移植機、水分計、土詰め・播種セット)(208千円)、商品・料理コンクール(原材料、会場費)(166千円)、講習・講演(講師謝金、会場費)(152千円) ②機械購入(トレーダー、播種機)(1,229千円)	1,755	1,345	1,337
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	木曾川「源」産、農と食の発掘事業	木曾川に眠る自然資源・食文化などを発掘し、商品化に取り組む。ワサビやイワナ、かつて村民に愛されていた食材などを復活させ、他地域との差別化を図り、観光施設として確立する。 ①栽培地の再整備(重機借上、資材費等)(956千円)、育苗施設の設置(資材費等)(414千円) ②屋外販売施設の設置(資材費等)(1,198千円)	2,568	2,168	2,018
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	木曾の農産物PR事業	福島地区の農産物をPRし、地元農業と関連産業の活性化を図るため、収穫祭を開催する。 ①広告制作(ポスター・パンフレット等)(200千円)、消耗品(看板、のぼり旗等)(100千円) ②テント(440千円)	740	593	589
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	地域食材の活用推進事業	組合員らが生産した蕎麦等の地元食材を使った体験教室等の開催を通じて、地域食・伝統食を後世に伝え、村内外に発信することにより、元気な地域の拠点づくりを図る。 ①折りたたみイス(177千円) ②製粉機(1,153千円)	1,330	946	941
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	体験で活かそう山と農地	「木に触れ木で作ること」「畑で汗を流すこと」「育てた野菜で料理すること」などで感じる体験を通じて、豊かな木曾の資源価値の見直しと発信を地域住民とともに行う。 ①木の遊具等(シーソー、積み木)(295千円)、間伐材案内板(142千円)、体験教室(箸、コマ、糸鋸体験)(463千円)、農業体験(資機材、燃料等)(504千円)、印刷通信費(募集チラシ・切手代)(150千円) ②オープン(郷土食体験用)(120千円)	1,726	1,686	1,676
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	交流と地産地消費業に活力プロジェクト!	食品加工時に出る大量の生ごみを堆肥化し、循環型の農業に取り組む。特産品開発のためハーモニーショコラの栽培・加工研究を行う。イベントや地産地消に対応するための機器を導入する。 ①種(農家配布用)(65千円) ②機器(蒸し器、冷蔵庫、生ごみ処理機)(946千円)	1,011	749	745
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト	木曾の優良子牛生産パワーアッププロジェクト事業	「木曾牛」生産農家への最新情報の提供、先進地視察、戸別経営相談等による生産力増強とブランド分析に基づくマーケティングにより、ブランド力の更なる向上を図る。 ①技術研修会(会場使用料、講師謝金・旅費、先進地視察旅費)(470千円)、経営勉強会(資料代、会場使用料、講師謝金・旅費)(680千円)、低コスト和牛生産推進等(圃場借上、電気牧柵等)(400千円)、学校等との連携(飼育用具)(150千円)、有利販売検討(会場使用料、招待者旅費等)(200千円)、ブランド力推進(検討資料、のぼり旗等)(792千円)	2,692	2,592	2,000
木曾	62	農業の振興と農山村づくり	ソフト	すんきの乳酸菌を活用した特産品開発事業	効率のよいすんき漬の加工方法を普及させるとともに、他の野菜を材料にしたすんき漬の商品化に向けた試作・研究を進める。 ①消耗品(原材料、資材)(253千円)、講師謝礼(46千円)	299	299	269
木曾	63	森林づくりと林業の振興	ソフト	白炭窯構築事業	白炭窯を構築し、里山整備などで搬出された間伐材等を利用して「白炭」の生産を行うことにより、特産品化を目指すとともに、技術の伝承や環境学習等に役立てる。 ①白炭窯構築資材(223千円)、小屋構築資材(243千円)、重機オペ・燃料代(82千円)	548	548	546

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)
							うち 支援金要望額	
木曾	63	森林づくりと林業の振興	ソフト・ハード	木曾製炭事業の機械化の推進	木曾製炭振興協議会(大桑村) 切捨間伐材や竹材を製炭者が炭として処理し、有効活用を図る。 ①薪割講習会(講師謝金、資料作成等)(54千円) ②薪割機(580千円)	634	440	438
木曾	63	森林づくりと林業の振興	ソフト	地域間交流事業	木曾広域連合 森林整備の必要性をPRし、水系が一体となった水源の森を育成するとともに、歴史的・文化的につながるの深い下流域との交流により木曾地域を活性化するため、各種交流事業への参加を通じて理解と啓発を図る。 ①各交流イベントへの参加経費(旅費、消耗品費、景品代、燃料費、高速代等)(3,237千円)	3,237	1,299	876
木曾	64	商業の振興	ソフト	歩こう!きそふくしまプロジェクト 泊食連携平日プラン展開事業	㈱まちづくり木曾福島(木曾町) 観光客の多様なニーズに対応するため、モデル的な旅行プランの提示、宿泊施設・飲食店等異業種間のコーディネートによるコース設定を行い、ガイドブックを作成する。 ①情報誌印刷・データ処理(525千円)	525	525	522
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	“中山道 藪原宿ご案内図”作成事業	木曾川・水の始発駅フォーラム(木祖村) 藪原宿の宿場案内図の見直し、再作成を行うことにより、観光客の満足度の向上、地元住民の地域資源・地域文化に対する再認識と理解度の向上を図る。 ①宿場案内図作成費(310千円)	377	310	309
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	“木曾川源流の里花だより”作成事業	木曾川・水の始発駅フォーラム(木祖村) 「水木沢天然林」や「中山道鳥居峠」等における植物の開花時期を調査・整理することにより、観光客からの問合せに的確に応じ、来訪者の増加を図る。 ①消耗品(取材、データ整理、冊子作成等)(247千円)、アドバイザ依頼料(25千円)	272	272	271
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	青大豆を使った地域活性化プロジェクト	おんたけ有機合同会社(木曾町) 遊休農地を利用した体験農園、加工体験等により地元の子どもと都市住民との交流を行い地域の活性化を図る。大豆の生産面積拡大のため、地域内で消費できる加工品の研究を進める。 ②大豆洗浄機・焙煎機(1,228千円)	1,228	818	814
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	「なぎそねこ」ブランド力向上事業	南木曾町 「南木曾のねこ」としての発信・普及を行うことにより、オリジナルブランドの確立とブランド力向上を図る。 ①需用費(PR用ねこ、織テープ、のぼり旗、ボール、布地)(875千円)	875	875	787
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	木材産業体験	南木曾町 地場産木材を使用したベンチ製作体験を通じて、次代の担い手となる子どもたちに興味と楽しさを抱かせることにより、木材産業の維持を図る。 ①材料費、加工費、輸送費(440千円)	440	440	396
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	森プロ集団 ごとうしプロジェクト事業	なぎそ地域物産振興組合(南木曾町) 南木曾町内で生産されている木工製品の販売所を妻籠宿内に設置し、南木曾ブランド、長野ブランドイメージを発信する。 ②建物改装経費(4,286千円)	4,286	2,857	2,840
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	がんばれ!オラホウのグランセローズ 木曾からたくみが応援事業	木曾の手仕事・ものづくり実行委員会(木曾町) 県民球団と地域(木曾の木工技術)との連携により、選手応援と商品開発力の涵養を図る。 ①材料購入費(廃棄バット)(504千円)、備品購入費(焼印)(385千円)	889	888	883
木曾	65	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	木曾の初夏をつなぐ「ほお葉祭り」2010開催事業	ほお葉祭り実行委員会連絡協議会(上松町) 古くから地元民の生活に密着してきた「ほお葉」を用いた文化を広く知らしめ、利用の促進を図るとともに新産業の可能性を見出すため、「ほお葉祭り」を開催する。 ①広告制作・掲載(3,471千円)、消耗品(のぼり旗、横断幕、看板、蒸し器、法被等)(1,778千円)	6,726	5,836	3,988
木曾	70	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	ソフト・ハード	はばたけ!木曾町マスコットキャラクター事業	木曾町 町内のマスコットキャラクターのPRを行うことにより、地域の連携の推進と観光利用による地域の活性化を図る。 ①タペストリー(592千円)、木工製品(294千円)、マグネットステッカー(139千円)、データ製作(78千円) ②着ぐるみ(1,685千円)、焼印機(176千円)	2,964	2,343	2,108
木曾	80	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	源気くんで元気づけ!プロジェクト	木祖村 「ゆるキャラ」ブームに合わせて、村のイメージキャラクターの「源気くん」の着ぐるみとピンバッジを製作し、村の知名度向上とイメージアップを図る。 ①ピンバッジ(840千円)着ぐるみ保管用ケース(21千円) ②着ぐるみ(609千円)	1,470	1,267	1,140
木曾	80	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	上下流の交流による交流拡大と活力ある地域づくり事業	上松町 埋もれた地域資源を活用したマウンテンバイクコースの整備を地域住民と下流域住民とが協働で行うことにより、地域の活性化と交流の拡大を図る。 ①除伐(鋸、ナタ、燃料)(209千円)、マウンテンバイク(423千円)、消耗品(ヘルメット、膝・肘あて、空気入れ)(63千円)	695	695	188
木曾	80	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	元気を生み出す地域づくり事業	がったぼ会(開田森林のクラブ)(木曾町) 第8回全国まちづくり交流会への参加を通じて地域特産品や観光のPR、次期開催の誘致を行う。子ども写真コンテストを全都で行い、魅力溢れる木曾地域の創造に努める。 ①木曾路誘客事業(特産品購入等)(228千円)、子ども写真コンテスト(チラシ作成、表彰経費、ポストカード作成)(137千円)	365	365	364
木曾	80	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	第9回全国門前町サミット2010in大桑	全国門前町サミット実行委員会(大桑村) 全国の由緒ある神社仏閣を有する自治体・観光・商業団体等の関係者が一堂に会し、「門前町」をテーマとして、まちづくりの中核を担う人々が意見交換をし、地域活性化やまちづくりの推進を目的としたサミットを開催する。 ①需用費(ポスター・チラシ印刷)(916千円)、役員費(広告宣伝費等)(849千円)、会場運営レンタル機器使用料(2,148千円)、現地視察用バス使用料(182千円)	5,624	4,000	1,871
木曾	80	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	「全国発酵食品サミット」開催事業	木曾町 すんきやどぶろく、味噌、麹等の地域資源を活用して地域の活性化を図るため、「全国発酵食品サミット」を木曾町で開催する。 ①講師謝金・旅費(650千円)、消耗品(看板、のぼり旗等)(185千円)、印刷費(パンフ・チラシ・ポスター等)(300千円)、新聞広告(441千円)、郵便料(296千円)	1,872	1,872	842

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成22年4月27日現在)

地方事務所	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(単位:千円)		支援金内定額 (単位:千円)
							うち 支援金要望額	
木曾	80 その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	地域の力で蘇れ米っ子	木曾地域振興(株)(大桑村)	地元産の食材による伝統食を若い世代に伝え、子育て世代の雇用の場とすることにより、地域伝統食文化の継承・発信と地域の活性化を図る。 ①設備経費(レジスター等110千円)、調理器具(428千円)、講習会(消耗品111千円、講師謝金90千円) ②設備経費(蒸気ボイラー1,050千円)	4,789	1,439	896
木曾	80 その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	また少し輝きを増すための講演会事業	南木曾町婦人会(南木曾町)	おもてなし意識の高揚、外国人観光客への接し方等の講演を通じて、異文化理解、人権感覚の熟成などを図りながら、国際感覚を養う。 ①講師謝金・旅費(280千円)	290	280	278
木曾地方事務所 計						142,156	115,367	80,700
84 事業								